

砂に込めた思い～新たなる歴史の序章～

サンドクラフト2015 in みたね

「第5回砂像甲子園大会」

優勝

美術部



【参加者】 大柳 麻耶 (インテリア科2年) 小林 咲彩 (情報技術科1年)
管野 美優 (インテリア科1年) 山浦 萌 (インテリア科1年)



美術部は、7月23日(木)から25日(土)にかけて、秋田県山本郡三種町でおこなわれた「サンドクラフト2015 in みたね 第5回砂像甲子園大会」に参加し、みごと初優勝しました。過去の大会では、すべて秋田県の高校が優勝しており、宮城県に優勝旗が渡るのは初めてとなります。

3日間とも時折雨が降る天候の中、三種町釜谷浜で大会が行われました。昨年と同じ「未来創造」という題で、狛犬の形をデザイン化した作品を制作しました。狛犬は神社の入り口にあり、そこから未来が始まるという思いをこめてデザインしたものです。

2メートルを超える砂像を3日間(実質2日半)で制作するのはとても大変でした。途中で一部が崩れたり、せっかくきれ

いに仕上げた表面が大雨でこぼこになったりと様々な困難もありましたが、4人が協力して制作し、完成させることができました。仕上げが綺麗で、立体感がありメリハリの利いた、砂像の特徴を生かした作品になりました。

